

## デリカとの出会い

東北能開大の内山先生から紹介を受けました長野センターの機械系の郡司でございます。内山先生とは学年は違いますが学生時代から親しくさせていただいております。

さて、私はたくさんの趣味を持っており、最近では鉄道関連・写真・車関係（ドライブ・弄り）・HP作成などにハマっています。妻はかなり呆れています。とりあえずこの中で、愛車についての話を書かせていただこうかと思います。

私が現在乗っているのは、三菱のデリカスペースギアで、きわめて珍しい5MT車です。

この車はワンボックスでありながらオフロード車のパジェロと共通の足回りを持っているという、他に例のない車です。私は昔からオフロード車に憧れていたのですが、親がワンボックスカーを買った際にその広さにも惚れ、そしていろいろ物色しているうちにこの車に出会いました。「どこでも走れるワンボックス」というまさに私の憧れを2つとも叶えてくれる車でした。

今から6年前に中古で購入したのですが、これを機に私の生活は大きく2つ変わりました。

1つ目は、全国に仲間ができたことです。この車は「どこでも走れるワンボックス」ということで、ある程度こだわりを持つ方（物好きな方）がたくさん乗られています。インターネットで情報交換ができる大きなサイト「IDFR (Internet Delica Fan Room)」というものもあり、ここではデリカに乗る仲間達が、掲示板を通してトラブル対処の相談や、ミーティング（オフ会）の開催等の情報の交換をしています。さらには、共通の「IDFR」というステッカーがあり、このステッカーを貼った車同士がすれ違ったり遭遇したりすると、そこからも交流が生まれたりもします。そして、ここに参加しているたくさんの方が独自のHPも立ち上げているので、私も一応HPを立ち上げてみました。



(<http://guntomo.web.infoseek.co.jp/>)

2つ目は、元々ないお金がさらにどんどん減っていくことです。年間3万km～5万km走行していることも原因かもしれませんが、よく壊れます。購入して6年間、故障のない年はありませんでした。高速道路で走行不能に陥ったこともあります。これまでに、噴射ポンプやエアコンコンプレッサ等、かなりの部品を載せ替えしました。トータルすると相当の出費をかさんでいます。また、修理以外でも、内装品（室内灯等）を上級グレードのものに交換したり、細かなパーツをつけたりと目立たない改造もやってますので、これも意外とかかっています。

先日走行距離が16万kmを超え、「そろそろ次の車…」なんてことも考える時期かもしれませんが、今まで手かけたことを考えるとまだまだ手放せず、とりあえずここを折り返し地点として、乗れるだけ乗り続けていこうと思っています。

さて、次のリレートークですが、ポリテクセンター松本の横山先生にお願いします。横山先生とは同じ長野県内の機械系ということで、公私にわたりお世話になっています。

それでは、横山先生よろしくをお願いします。